



平成25年4月1日付 人事異動について

亀山市は、平成25年4月1日付で、人事異動を行います。異動規模は、総数226人で、組織・機構改革を実施しますことから、例年に比べて、若干大きめの異動となっています。

今回の人事異動における基本方針の柱としては、市長2期目に当たり、後期基本計画第1次実施計画に掲げた施策・事業を着実に推進する体制とします。また一方で、厳しい財政状況が続く中、「中期財政見通し」を踏まえ、一層の行財政改革の推進を図り、持続可能な自治体経営を維持できる体制としたいと考えています。

さらに、本年4月1日より、新たな組織・機構改革を実施しますので、その目標であります「市民力で地域力を高めるまちづくりを目指し、コミュニケーション・スピード・透明性のある組織・機構へ」とつながる体制としたいと思っています。

次に、新体制の概要ですが、まず後期基本計画第1次実施計画に掲げた施策・事業を着実かつ効率的に推進するため、現在の「企画部」、「総務部」、「市民部」、「文化部」、「建設部」、「上下水道部」、「関支所」及び「危機管理局」の8部を、「企画総務部」、「財務部」、「市民文化部」及び「建設部」の4部に再編します。また、行財政改革の一層の推進を図りますとともに、財政運営の健全性を確保するため、財務部を新設し、市長を本部長とする行財政改革推進本部を設置します。

また、部長、局長の二層管理体制によるマネジメント機能及び部局内の体制の強化を図るため、「危機管理局」、「文化振興局」、「関支所」及び「上下水道局」を設置し、これに子ども総合センター長を加えた5人の局長が、後期基本計画における4つの戦略プロジェクトの推進を図る中心的な役割を担うこととします。さらに、「地域まちづくり協議会創設」に向け、地域に対する職員サポート体制として、「地域まちづくり推進チーム」を組織し、各地区コミュニティを基本に、「地域担当職員」を配置し、地域のまちづくりを支援する担当部署として、地域づくり支援室を設置します。